

# 発達障害の人が見ている世界

～特性による『世界の違い』を理解し、社会とのつながりを支えるヒント～

講師

ハートクリニック横浜 院長 柏 淳 氏



発達障害の当事者と定型発達の人とでは、脳の発達の違いから「世界の見え方」そのものが異なります。現実社会は多数派向けに作られていますが、当事者の視点を想像できるようになると、日々の対応や支援の具体的なヒントが見えてきます。本講演では、日常の具体的な場面に即して「見え方の違い」を一緒に体験します。当事者の世界を少し覗いて、関わり方のコツを学んでみませんか？

1988年 東京大学医学部医学科卒業/同年 東大病院精神神経科 医員(研修医)/1990年 国立精神神経センター レジデント 研究員/1995年 米国ソーク研究所 研究員/1997年 滋賀医科大学精神科神経科 助手 病棟医長/2000年 東京医科歯科大学(現・東京科学大学)精神科 助手/2006年 東京医科歯科大学(現・東京科学大学)精神科 講師/2009年から現在 ハートクリニック横浜 院長/日本成人期発達障害臨床医学会 理事長/著書:マンガでわかる!発達障害とグレーゾーンが見えている世界大全など

日時 令和8年 11月 15日(日) 13:00～16:00

(受付開始は 12:30～)

13:10～15:00 第一部 講演

15:10～16:00 第二部 支援団体との交流会※

参加方法 会場またはオンライン(第二部は会場参加の方のみご参加いただけます)

会場 くまもと県民交流館パレア 10階パレアホール(定員200名)

対象者 子ども・若者に関わるすべての人

参加費無料  
参加方法は裏面を  
ご覧ください

※第二部 支援団体との交流会では各支援団体のスタッフと直接お話しいただけます。

【参加団体】登校拒否・不登校に学ぶ フレンズネットワークくまもと/熊本「非行」と向き合う親たちの会 雨やどりの会/認定NPO法人 とら太の会/くまもと若者サポートステーション/たまな若者サポートステーション/若者サポートステーションやつしろ/熊本県北部発達障がい者支援センター'わっふる'/熊本県南部発達障がい者支援センター わるつ/子どもと親の支援センターhope hill(希望ヶ丘病院)/思春期の子どもと向き合うおとなたちの会『ひなたぼっこの会』/熊本県子ども・若者総合相談センター～ここん～

主催 熊本県/熊本県子ども・若者総合相談センター

お問い合わせ先: 熊本県子ども・若者総合相談センターCOCON

詳細は裏面をご参照ください

熊本県内（熊本市を除く）にお住いで主に 15 歳～39 歳の方やそのご家族、友人、知人を対象に様々な悩みや不安を相談する窓口となっております。それぞれの方の悩みや状況に応じて、適切な支援団体や公的機関等にお繋ぎしている機関です。